

12 月度議員懇談会

職場における女性活躍推進について懇談



12 月度議員懇談会を 12 月 1 日午前 11 時から福井商工会議所ビルで開催し、76 名が出席した。

開会にあたり八木会頭は、「新型コロナウイルス対策に追われ、あっという間に今年も残り 1 カ月となったが、ここに至って感染状況は劇的に減少してきている」と国内の感染状況を振り返った。その上で「第 6 波の到来が危惧される中、国内には根拠のない安心感が蔓延しつつあるが、新たな変異株も確認されており油断はできない。我々経済界としても引き続き気を緩めることなく対策に取り組んでいきたい」と抱負を述べた。

次に、8 月 25 日から 10 月 17 日まで行



会議冒頭で挨拶する八木会頭

われた新型コロナウイルス職域共同接種における残余ワクチンの廃棄処分について高見専務理事より説明が行われた。

続いて、(株)ドリームワークス代表取締役の山内喜代美氏より「女性活躍で企業を成長に導くために」というテーマで卓話が行われた。

最初に山内氏は、男性と女性の仕事に対する根本的な考え方の違いについて説明し「役職を与えるだけでは女性管理職は育たない」と力説。

その上で、「日本は諸外国に比べ女性管理職の割合が特に低い傾向にあるが、これについては『女性が働き続ける仕組みがないこと』『女性社員に対する教育水準が低いこと』『女性社員が活躍するロールモデルがないこと』が要因として考えられる」と分析。まずは旧態依然とした女性社員に対する考え方(マインド)の切替(スイッチ)をすることが出発点になると述べた。

最後に山内氏は「女性が職場でいきいきと活躍するためには『共感』『評価』『目的』の 3 つのポイントを押さえることが重要である。女性は感情を重視する傾向が強く、共感することで信頼関係強化につながる。また、男性は過程よりも結果を重視しがちだが、女性



女性活躍の 3 つのポイントについて説明する

(株)ドリームワークスの山内喜代美氏

は全く逆で、過程に対し労い(感謝)の気持ちを表すことが信頼につながる。昇格・昇進がモチベーションとなる男性とは違い、女性は自分で納得できる仕事に対しモチベーションが高くなる。これらのポイントを理解した上で女性社員の育成に取り組んでいただきたい」と締めくくった。

また、懇談会開催に先立ち、今年秋の叙勲の栄に浴された当所議員 4 名(吉田敏貢常議員(株)アイビックス相談役) 光野稔常議員(福井テレビジョン放送(株)会長) 坂川進議員(坂川建設(株)代表取締役) 岩下春幸議員(株)イワシタ(会長) に対し、八木会頭より日本商工会議所の賀状が贈呈された。

事業開催結果

11.9・17

誰でもできる
会社の健康診断セミナー
担当/金融・会計相談課



コロナ禍を乗り越えるための資金繰りを考えるセミナーを開催。受講者は自社の決算書とパソコンを持ち込み、財務分析やキャッシュ・フロー計算書、資金繰り計画の作成を実践した。また、講師は金融機関の視点も交え、分析方法を解説し、資金繰り計画の作成を個別に指導した。

受講者/21名

会場/福井商工会議所ビル 会議室B

10.30

会員交流ゴルフ大会
担当/会員サービス課



爽やかな秋晴れのもと、会員事業所同士の交流を目的としたゴルフ大会を開催。参加者は和気あいあいとした雰囲気の中、ゴルフ談議に花を咲かせていた。

優勝：酒井 修（株北陸アロー機器）
ベストグロス賞：北川 聡（株北川）

参加者/81名

会場/芦原ゴルフクラブ 海コース

12.2・3

事業再構築
まるわかり講習会
担当/金融・会計相談課



新分野展開や事業転換の取り組みに利用できる事業再構築補助金について、申請のポイントを解説。講師は「審査項目の十分な理解の下、具体的かつ現実的で『熟慮の痕跡』がある計画作りが求められる」と説いた。また、講師との相談会も開催し、計画作りの個別指導も行った。

受講者/27名

会場/福井商工会議所ビル 会議室AB

11.18・19
12.2・3

原子力関連業務従事者研修
機械組立技能基礎
担当/まちづくり・産業振興課



受講者は機械を構成するねじや軸継手、歯車等一つひとつの要素に関する理解を深め、組立整備の基礎知識について学んだ。座学だけでなく、実際に装置を操作しながら知識・技能を身に付け、自社工場での作業イメージを膨らませていた。

受講者/10名

会場/福井商工会議所ビル 会議室D